

教科 (科目の種類)	学科名	学 年	単 位 数	履 修 期 間
公民科	普通科	3 年	2 単位	通年・2カ年
	科 目 名	現代社会		

目 標	<p>1 現代社会の諸課題について、政治・経済、社会・文化・倫理などさまざまな観点から探求し、時事的な問題を切り口に、現代社会に対する興味・関心を高める。</p> <p>2 資料の収集法や活用の仕方、レポートのまとめ方、ディベートや討論の方法、メディアやインターネットの利用法、プレゼンテーション、小論文の書き方など、学び方(スキル)を身に付けさせる。</p> <p>3 現代社会について多角的な視点から考察させるとともに、現代社会と自己との関わりに注目させ、いかに生きるかを主体的に考えさせる。</p>
-----	--

概 要	<p>【1】現代に生きる私たちの課題</p> <p>①地球環境とわたしたちの未来 ②資源・エネルギー問題とわたしたちの生き方 ③科学技術の発達と生命 ④日常生活と宗教や芸術とのかかわり ⑤豊かな生活と福祉社会のあり方</p> <p>【2】現代の社会と人間</p> <p>①現代の社会生活と青年 ②現代の経済と国民福祉 ③日本国憲法と民主政治 ④国際社会と人類の課題</p>
-----	--

授 業 計 画	月	単 元 名	学 習 内 容 概 要
	一 学 期 前 半	四	第2部 現代の社会と人間 第1章 現代の社会生活と青年 1 現代社会の特質とわたしたちの生活 ① “大衆”の時代 ② 情報化の進展と生活 ③ 国際化のなかの人間 ④ 少子・高齢社会をむかえて
五		2 現代社会と青年の生き方 ① 青年であること ② 社会とのつながり ③ 生きがいと進路の創造 第3章 日本国憲法と民主政治 1 民主政治とは ① 民主政治の原理 ② 民主政治のしくみ ③ 世界のさまざまな政治体制 2 日本国憲法と基本的人権 ① 日本国憲法と三つの原理 ② 基本的人権の保障 (1) ③ 基本的人権の保障 (2) ④ 新しい人権と人権の国際的広がり ○ 1 学期中間テスト○	
一 学 期 後 半	六	3 国会・内閣・裁判所 ① 国会と立法 ② 内閣と行政 ③ 裁判所と法の支配 4 政治参加と民主政治 ① 選挙と政党政治	<ul style="list-style-type: none"> ・経済社会における個人、企業や公的部門の経済活動について理解を深め、課題を見出す。
	七	② 世論と政治参加 ③ 地方自治と地域社会 【マリア根絶60周年特設授業】 ④ 平和主義と安全保障 【復帰50周年特設授業】 ⑤ 民主社会の倫理と課題 ○ 1 学期期末テスト○ 第2章 現代の経済と国民福祉 1 経済のしくみ ① 技術革新と産業社会の変化 ② 企業の働き ③ 市場経済のしくみ ④ 国民所得と経済成長	

<p>二学期前半</p>	<p>九 第2章 現代の経済と国民福祉 2 政府の経済的役割 ①市場と政府 ②財政と財政制度 ③金融の役割 3 変化する日本経済 ①高度経済成長 ②安定成長と産業構造の転換 ③経済のバブル化とその後 ④中小企業と農業 ⑤転機に立つ日本経済 4 豊かな生活の実現 ①自立した消費者への道 ②公害の防止と環境保全 ③労働者の権利 ④現代の雇用・労働問題 ⑤社会保障の役割 ○2学期中間テスト○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・経済社会における個人、企業や公的部門の経済活動について理解を深め、課題を見出す。 ・経済社会の変容等に触れながら、市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融について理解を深める。また経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関連についても考察する。また、雇用・労働問題、社会保障について理解を深める。
<p>二学期後半</p>	<p>十一 第4章 国際社会と人類の課題 1 国境をこえる経済 ①企業活動のグローバル化 ②国際経済のしくみ ③戦後国際経済の枠組みとその後 ④対立と協調の時代 ⑤グローバル化する国際経済 2 ボーダーレス化のなかの地域 ①地域経済統合の進展 ②変容するロシアとアジアの経済 ③多様化する南の世界 ○2学期期末テスト○ 十二 3 国際社会の成立と戦後の動き ①国際社会の成り立ち ②国際紛争を避けるしくみ ③国際連合の現状と課題 ④東西対立とその後の世界</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化が進展する国際社会における政治や経済の動向に触れながら、国際法の意義や国際社会における諸課題について理解を深める。また国際平和、国際協力や国際協調を推進する上での国際的組織の役割について認識し、国際社会における日本の果たすべき役割及び日本人の生き方について考える。
<p>三学期</p>	<p>一 4 国際社会の課題 ①核兵器と軍縮 ②環境・人口・食料問題 ③民族問題と紛争 ④国際社会と人権 ⑤地球人として－日本の役割－ ○卒業テスト○ 第1部 現代に生きるわたしたちの課題 調べよう考えよう ①地球環境とわたしたちの未来 ②資源・エネルギー問題とわたしたちの生き方 ③科学技術の発達と生命 ④日常生活と宗教や芸術とのかかわり ⑤豊かな生活と福祉社会のあり方 第2部 現代の社会と人間 第1章 現代の社会生活と青年 3 よりよく生きることを求めて ①よく生きるということ ②近代科学の考え方 ③人間の尊厳 ④日本人のものの考え方 ⑤外来文化の受容と日本の伝統思想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「調べよう・考えよう」の5つの課題のうち2つ程度をとりあげ、「スキル」I～α(教科書p.38～52)を活用して調べ学習を行う。学習におけるスキルを身に付けさせ、主体的に学習する方法を身に付ける。
<p>評価の観点</p>	<p>現代の社会と人間にかかわる事柄に対する興味・関心を高め、そこから課題を見だし、自ら多面的多角的な視点に立って思考・判断することができているかについて、「授業・課題への取り組み」「定期考査」「提出物」など総合的に評価する。</p>	
<p>教材</p>	<p>教科書：第一学習社 高等学校 改訂版「現代社会」 副教材：とうほう「フォーラム現代社会2022」</p>	
<p>履修上の注意</p>	<p>※1. ファイルを各自で用意する。 ※2. 授業の評価は定期考査点、課題、提出物、授業態度等及び各グループ、個人発表等を行い総合的に評価する。</p>	

